

令和6年度防衛省行政事業レビュー外部有識者会合

議事概要

1 日 時 令和6年5月9日（木） 1000～1130

2 場 所 防衛省会議室（68号棟3階会議室）

3 参加者

（1）外部有識者

・内閣官房行政改革推進本部事務局選任

石井 雅也（太陽有限責任監査法人 代表社員）

石田 恵美（BACeLL 法律会計事務所 弁護士・公認会計士）

山田 真哉（芸能文化税理士法人 会長）

・防衛省選任

林 敬子（早稲田大学大学院会計研究科 教授）

高橋 玲路（アンダーソン・毛利・友常法律事務所

外国法共同事業 弁護士）

中田 るみ子（協和キリン株式会社 社外取締役）

（2）内閣官房行政改革推進本部事務局

（3）大臣官房審議官、大臣官房企画評価課、大臣官房会計課、 事業所管部局担当課等（説明者）

4 議事概要

（1）防衛省から、令和6年度の公開プロセス対象候補として、

- ・宇宙政策立案の知見を得るための調査研究及び関連する技術課題の解消に向けた検証
- ・防衛施設周辺の緑地整備事業等
- ・航空機及び航空機部隊の維持（航空機修理費）
- ・AI導入推進に関する経費
- ・燃料の調達（油購入費）

以上5事業について説明を行い、各有識者から意見等が述べられた後、各有識者の総意により、

- ・宇宙政策立案の知見を得るための調査研究及び関連する技術課題の解消に向けた検証
- ・防衛施設周辺の緑地整備事業等

- ・航空機及び航空機部隊の維持（航空機修理費）

以上３事業が令和６年度の公開プロセス対象事業として選定された。

（２）外部有識者からの主なコメント

【宇宙政策立案の知見を得るための調査研究及び関連する技術課題の解消に向けた検証】

- ・短期アウトカムにおいて、具体的な成果指標を設定できないか。
- ・民生のものを活用し、時間の節約、費用を抑えていく点について評価できる。
- ・安定性、セキュリティ面について、指標の中に入るものか。
- ・事業の予算の内訳、計画のどの段階か、どのような業種を発注先として想定しているのか、整理されたい。

【防衛施設周辺の緑地整備事業等】

- ・アウトプットの活動指標を事業結果の積み重ねとするのではなく、より適した指標の検討が望ましい。
- ・緑地整備は、長く行っている事業なので、プラスアルファになるような新たな展開や事業実績が創造した新たな付加価値はないか。

【航空機及び航空機部隊の維持（航空機修理費）】

- ・論点を明確にするため、整備に関する現状の取組、課題を詳述できないか。

【ＡＩ導入推進に関する経費】

- ・執行件数が成果指標となっているが、ＡＩで何ができるのかを考えるのが難しいところではあるものの、アウトカムとして何を実現しようとしているのか整理できないか。
- ・ＡＩは、特に、防衛の分野で使い方を誤ると大変なことが起こると考えられるので、適切に選別が行われていることを可視化すると国民も安心ではないか。

【燃料の調達（油購入費）】

- ・アウトカムの長期の成果指標は数量となっているが、政策効果を高めるための課題は何かという点を整理できないか。